

地域健康教室を開催しました

足のむくみ・だるさが気になる方へ 専門医が分かりやすく解説する下肢静脈瘤とフットケア

講師：井野病院 下肢静脈瘤外来 洞井和彦医師



8月4日(火)、大塩公民館汐の里において、地域の皆さんを対象に井野病院主催の健康教室を開催しました。今回のテーマは「足のむくみ・だるさが気になる方へ～専門医が分かりやすく解説する下肢静脈瘤とフットケア～」です。

当日は、パワーポイントを用いて実際の足病変の画像を示しながら、下肢静脈瘤の病態や足の血管の仕組み、診断方法、そして最新の治療法や日常生活で取り入れられるフットケアについて、地域の皆さんに分かりやすく解説しました。

参加者からは、「治療が怖くて受診できずにいましたが、今日の話を聞いて安心しました。早速予約してみようと思います。」といった感想も聞かれ、健康教室を通じて受診への後押しにつながる機会となりました。

下肢静脈瘤は、「見た目の問題だけ」と思われがちな病気ですが、放置すると足のだるさや痛み、むくみ、こむら返りなどの症状が悪化し、生活の質の低下につながる可能性があります。

足の症状でお困りの方は、一人で悩まず、ぜひ一度、下肢静脈瘤外来へご相談ください。

